

令和3年度の地球温暖化対策事業（実績）について

1. 新エネルギー機器等の設置補助（恵庭市低炭素まちづくり促進事業補助金）

交付申請件数：0件

対象機器：家庭用燃料電池エネファーム

補助金額：定額 ※1件につき10万円

当補助事業については、平成25年度より機器の種類や補助の規模等変更を行いながら毎年環境審議会での見直しを行っていましたが、令和3年度第1回恵庭市環境審議会にて補助事業の今後について審議したところ、補助事業が一定の役割を果たしたこと、補助の範囲（人数）が限られていること等から、令和3年度末で補助事業を終え、市全域への普及啓発事業へ移行することで承認されました。

2. 普及啓発事業

○実施事業の実績

① 啓発動画の作成・公開、絵本配布

時期：令和4年1月下旬公開・配布

内容：市民に省エネ住宅やサステナブルなライフスタイルを啓発するため、啓発動画を3本製作し、市公式YouTubeに掲載しました。

※啓発動画作成・公開は、令和3年度計画事業であった環境・エネルギー展が新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した代替事業

児童の『環境（みどり）を大切にすところ』を育てることを目的に絵本を製作し、市内保育園、幼稚園等の年中、年長の全児童に配布したほか、子どもが集う公共施設や病院に配架しました。

② 市広報誌等への特集記事掲載

時期：「広報えにわ」令和3年12月号掲載

内容：断熱リフォーム等の大きな予算を捻出できない層に対しても効果的な啓発を行うことを目的に、市広報誌に内断熱窓DIYの紹介記事を掲載しました。

③ フリーペーパー「ちゃんと」を活用した再生可能エネルギーの周知記事

時期：令和3年8月20日号、令和4年1月28日号

内容：家庭における太陽光発電システム（蓄電池含む）の導入促進および市内製造業者における省エネ機器の導入促進を目的に、市域で配布されるフリーペーパー「ちゃんと」に事業広告・啓発記事を掲載しました

④ 事業効果測定アンケートの実施

時期：令和4年2月17日～同2月27日までWebアンケートを実施（回収数：64件）

内容：①～③について、恵庭市ホームページ上に設置したアンケートページにて認知度、啓発効果について質問

内断熱窓DIY（動画、広報）、サステナブルファッション（動画）、絵本配布については到達率、意識変容率共に50%～80%を超える結果となった一方、太陽光発電システム等の導入促進や省エネ機器の導入促進記事（ちゃんと）は到達率50%、意識変容率30%と、多額の費用がかかる設備導入へのハードルはやはり高いものであるとの分析結果となりました。

令和4年度の地球温暖化対策事業（経過）について

1. 普及啓発事業

(1) 実施事業の経過

① 各種イベントへの出展

時期：A. 令和4年9月27日（シン・えにわん産業祭2022 in はなふる）
B. 令和4年10月1日（恵庭消費生活展）

内容：(A) イベント来場者に省エネやSDGsに関するパネル展示（石狩振興局協力）、子ども向け工作教室（太陽電池搭載のLEDランプキット）、ゼロカーボン北海道の普及啓発を目的とした「ゼロカーボンおみくじ」（石狩振興局協力）、を実施し、それぞれの様子はFacebook（恵庭市、石狩振興局）に写真掲載を行った他、子ども向け工作教室の様子については、地域FM放送局「e-niwa」が取材、動画撮影を行い、ゼロカーボンシティの啓発動画として公開予定。
(B) イベント来場者へ家庭の「うちエコ診断」を勧め、省エネ診断士が相談者の家屋、設備等から家庭で取り組むことができる省エネ行動、機器の導入等について提案を行い、8件の家庭の診断・省エネに向けたアドバイス等を行いました。

② 市広報誌等への特集記事掲載

時期：「広報えにわ」令和5年1月号掲載

内容：「みんなでつくるゼロカーボンシティ」をテーマに、脱炭素に関する背景から、恵庭市も「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、推進を強化していくことについて周知し、市域一丸となって取組を行うことが削減目標達成（2030年までに2013年比マイナス46%）には必要であるとの主旨で啓発記事を掲載しました。

(2) 今後の事業予定

③ 産業祭ブース出展動画の公開

時期（予定）：2月～

内容：シン・えにわん産業祭2022 in はなふるにブース出展したパネル展、子ども向け工作教室の様子について、当日動画撮影を行っており、それを編集したものをゼロカーボン啓発動画として公開予定です。現在細部の修正について制作元と調整を行っており、調整が終わり次第、恵庭市公式Youtubeチャンネルで公開予定です。

④ 市内事業者インタビュー（温室効果ガス排出量削減の取組など）ラジオ放送

時期（予定）：3月～

内容：市内で先進的・積極的な環境対策を行っている事業者インタビューを行い、自社で行っている省エネ、脱炭素への取組をPRする内容でラジオ放送を行う予定です。

取材先候補との調整を行っており、2月にはインタビュー実施、3月には地域FMラジオ「e-niwa」での放送を予定しています。

○「シン・えにわん産業祭 2022 in はなふる」ブース出展の様子

- ・子ども向け工作教室



- ・恵庭市 Facebook 投稿（石狩振興局の記事とシェア）



○「恵庭消費生活展」ブース出展の様子

- ・うちエコ診断

